

Chiba Weekly Report

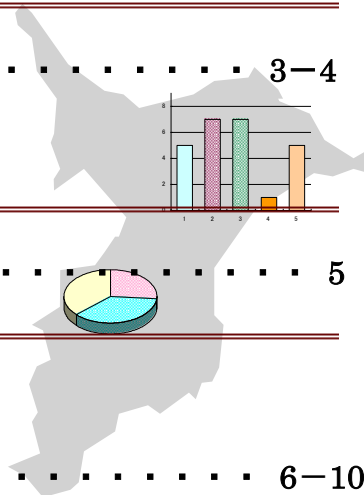
2017 — 第 23 週 — 2017/6/5～2017/6/11

千葉県結核・感染症週報

千葉県感染症天気図 2

今週の注目疾患 3-4

レジオネラ症



全数報告疾患集計表 5



定点報告（五類感染症）

疾病別グラフ 6-10

〈男女合計〉

RS ウイルス感染症・咽頭結膜熱・A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎・感染性胃腸炎・
水痘・手足口病・伝染性紅斑・突発性発しん・百日咳・ヘルパンギーナ・
流行性耳下腺炎・インフルエンザ・急性出血性結膜炎・流行性角結膜炎・
クラミジア肺炎・細菌性髄膜炎・マイコプラズマ肺炎・無菌性髄膜炎・
感染性胃腸炎（ロタウイルス）

疾患別・保健所別・年齢階級別集計表 11-14

〈男女合計〉

RS ウイルス感染症・咽頭結膜熱・A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎・感染性胃腸炎・
水痘・手足口病・伝染性紅斑・突発性発しん・百日咳・ヘルパンギーナ・
流行性耳下腺炎・インフルエンザ・急性出血性結膜炎・流行性角結膜炎

定点把握対象の五類感染症

千葉県感染症天気図 2017年 第23週

定点当たり報告数＝報告数/定点医療機関数

上段は定点当たり報告数

下段は報告数

定点	疾病名	流行状況	コメント	23週	22週	21週	20週	19週
小児科	小児科定点医療機関数			135	135	135	135	135
	RSウイルス感染症			0.15 20	0.16 21	0.08 11	0.13 18	0.06 8
	咽頭結膜熱		習志野(2.9)、柏市(2.1)	1.02 138	0.96 129	0.78 105	0.64 87	0.61 82
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		印旛(7.1)、松戸(6.4)、船橋市(5.9)	4.12 556	4.27 577	3.39 458	3.65 493	3.76 508
	感染性胃腸炎		船橋市(8.2)、柏市(8.1)	5.53 747	6.01 812	5.99 808	6.13 827	6.10 824
	水痘			0.49 66	0.64 86	0.56 75	0.48 65	0.75 101
	手足口病		海匝(2.5)、市原(2.1)	0.59 79	0.48 65	0.49 66	0.23 31	0.15 20
	伝染性紅斑			0.07 10	0.07 10	0.10 14	0.05 7	0.07 9
	突発性発しん		柏市(1.7)、船橋市(1.4)	0.68 92	0.70 94	0.54 73	0.55 74	0.66 89
	百日咳			0.01 1	0.00 0	0.01 2	0.01 1	0.03 4
	ヘルパンギーナ		印旛(1.6)、習志野(1.2)	0.39 53	0.41 55	0.19 25	0.16 22	0.07 10
	流行性耳下腺炎		習志野(1.1)	0.31 42	0.34 46	0.27 37	0.36 48	0.32 43
インフルエンザ*	インフルエンザ定点医療機関数			214	214	214	215	215
	インフルエンザ*			0.24 52	0.36 77	0.53 113	0.74 159	1.28 276
眼科	眼科定点医療機関数			34	34	35	35	35
	急性出血性結膜炎			0.03 1	0.00 0	0.00 0	0.06 2	0.06 2
	流行性角結膜炎		船橋市(2.3)、市原(2.0)	1.06 36	1.12 38	1.00 35	1.20 42	1.43 50
基幹病院	基幹定点医療機関数			9	9	9	9	9
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)			0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0
	細菌性髄膜炎			0.00 0	0.00 0	0.11 1	0.44 4	0.11 1
	マイコプラズマ肺炎		5歳未満1例、5～9歳1例、10～14歳1例	0.33 3	0.44 4	1.00 9	0.11 1	0.44 4
	無菌性髄膜炎			0.00 0	0.11 1	0.11 1	0.11 1	0.11 1
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)		5～9歳1例	0.11 1	0.11 1	0.78 7	0.89 8	0.56 5
全数	風しん			0	0	1	0	0
	麻疹			0	0	0	0	0

備考

増加 やや増加 変化なし やや減少 減少

※全数届出の項目は、診断日と報告日が異なるため、数字が変動することがあります。

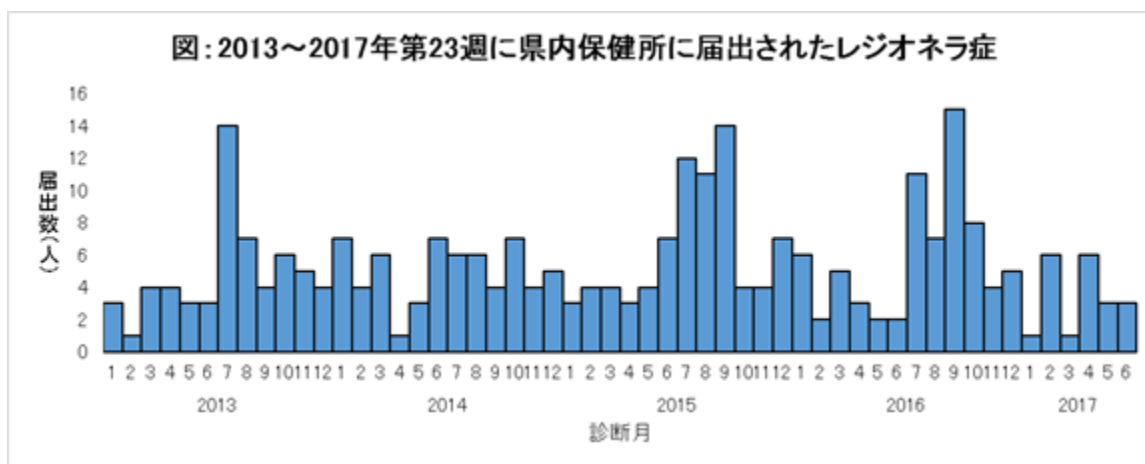
【今週の注目疾患】

【レジオネラ症】

レジオネラ症は、感染症法における4類感染症に分類され、土壌や水などの自然環境中に存在するレジオネラ属菌によって引き起こされる。エアロゾルを発生しうる人工環境(噴水・冷却塔・ジャグジー・加湿器等)や循環水を利用した入浴設備等で、衛生的な維持管理がなされていない場合、レジオネラ属菌が増殖し感染源となることがある。原因となるレジオネラ属菌は通常ヒトからヒトに直接感染することはない。

レジオネラ症は劇症型のレジオネラ肺炎と一過性のポンティアック熱の2つの病型に分類される。レジオネラ肺炎の潜伏期間は通常2-10日(16日間の症例報告もある)、中枢神経症状や下痢などを認めることもあり、有効な抗菌薬による治療がなされないと特に致命的になる(免疫抑制下では40~80%が死亡)。一方ポンティアック熱は潜伏期間が数時間から48時間程度であり、インフルエンザ様症状が2~5日続くが、一過性で治癒する。

2013~2017年第23週にレジオネラ症と診断され、県内の保健所に発生届のあったレジオネラ症は合計286例となっており、年間60~80例程度の報告を認める。病型の内訳はレジオネラ肺炎が272例、ポンティアック熱が12例、無症状病原体保有者が2例であった。2017年は第23週までに20例のレジオネラ症の報告があるが、過去4年と同程度である(過去同時期(第1~23週):2016年19例、2015年19例、2014年23例、2013年17例)。レジオネラ症の報告は年間を通して認めるが、夏に報告が多い年もある(図)。報告例の多くは高齢者であり286例の年齢中央値は68歳(四分位範囲60-76歳)、また男性の症例が237例(83%)となっている。症例の多くが尿中抗原による診断であり、レジオネラ症の代表的な起因菌である *Legionella pneumophila* 血清型1に対する尿中抗原による診断は特異度が高く、迅速に結果が判明する点においても有用である。ただし、症例によっては尿中抗原が長期に陽性となることもあり、治療効果の判定には向かず、また診断においても臨床症状や曝露歴と合わせて判断することが大切である。菌分離は、尿中抗原による診断が難しいレジオネラ属菌による症例の確認や、曝露源と推察される環境から分離された菌と合わせて遺伝子型別を行なうことによって、感染源の特定といった公衆衛生対応にも有用となる。前述の人工環境や入浴施設の利用による感染が疑われる場合には、環境検査やその曝露源周囲にポンティアック熱を含むレジオネラ症の症状を呈したものがいないか確認し、潜伏期間中は健康監視などのフォローアップが求められる。なにより、エアロゾルを発生しうる人工環境や入浴施設については、平時からの適切な維持管理がレジオネラ症予防に重要である。



引用・参考

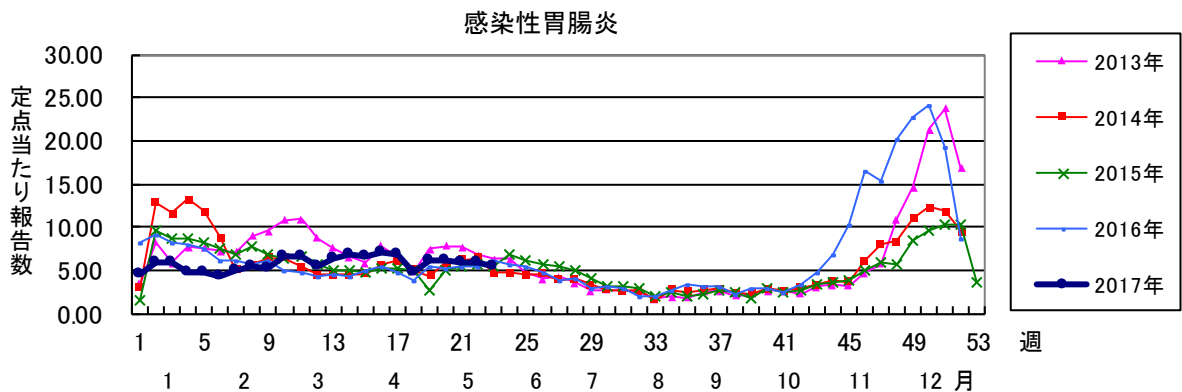
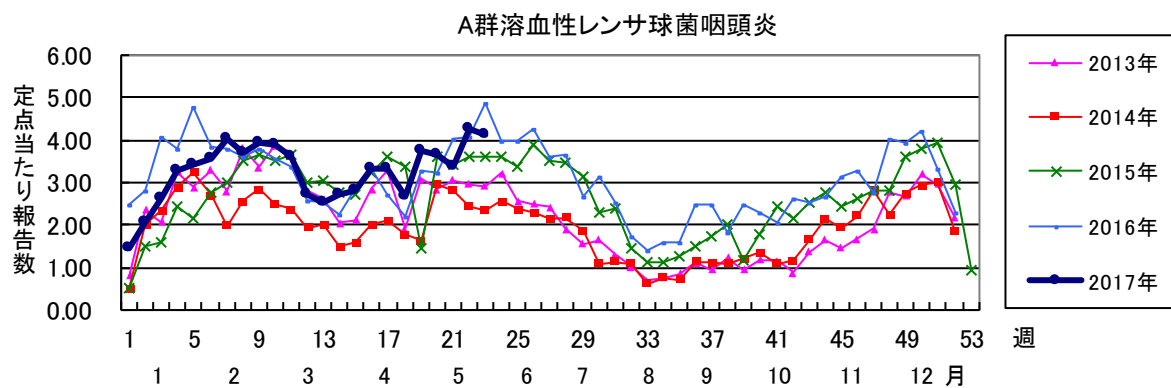
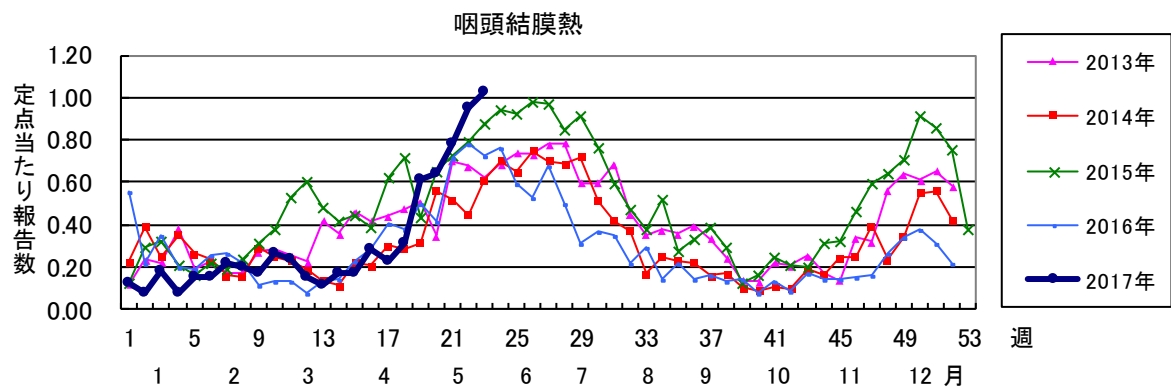
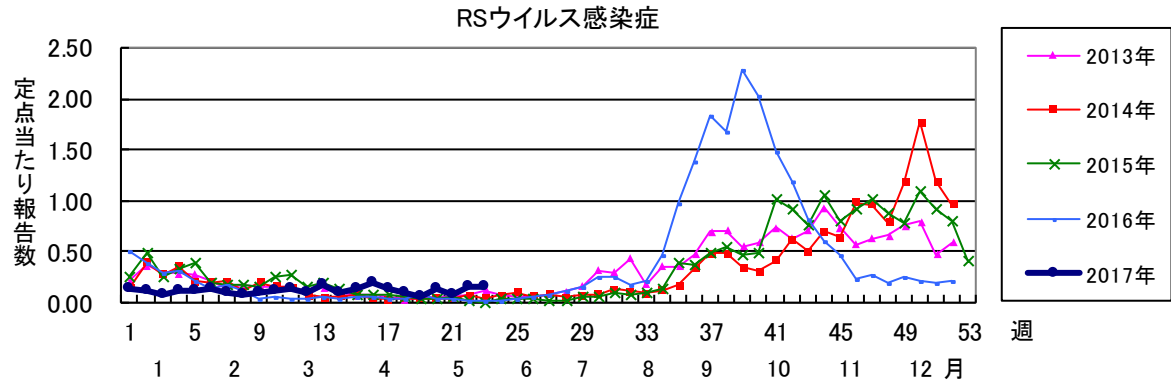
WHO Legionellosis :

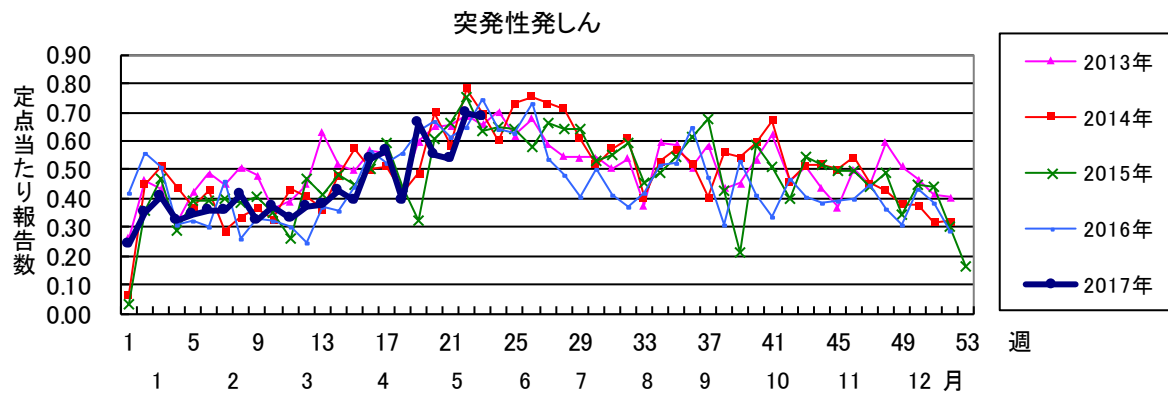
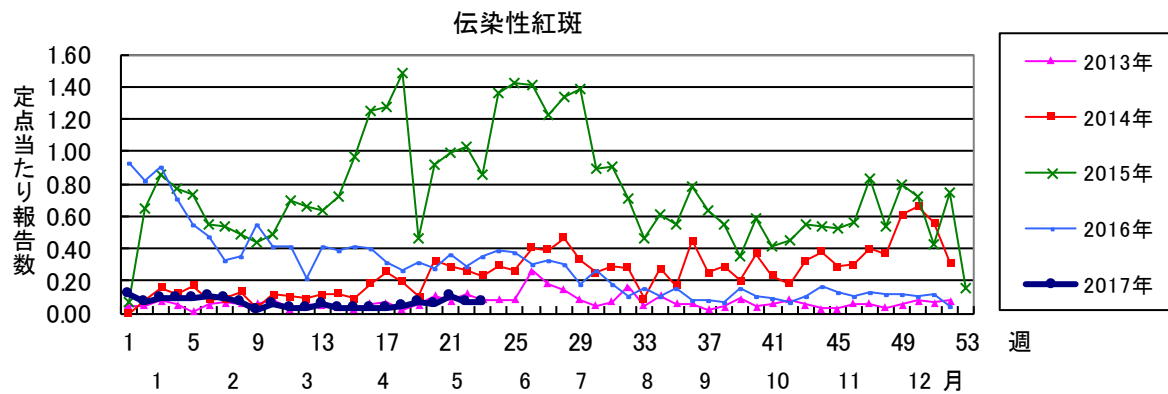
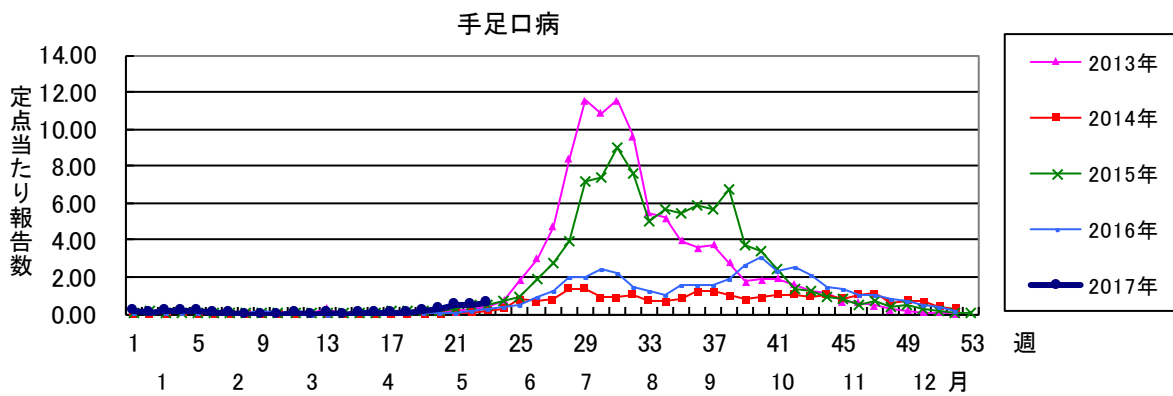
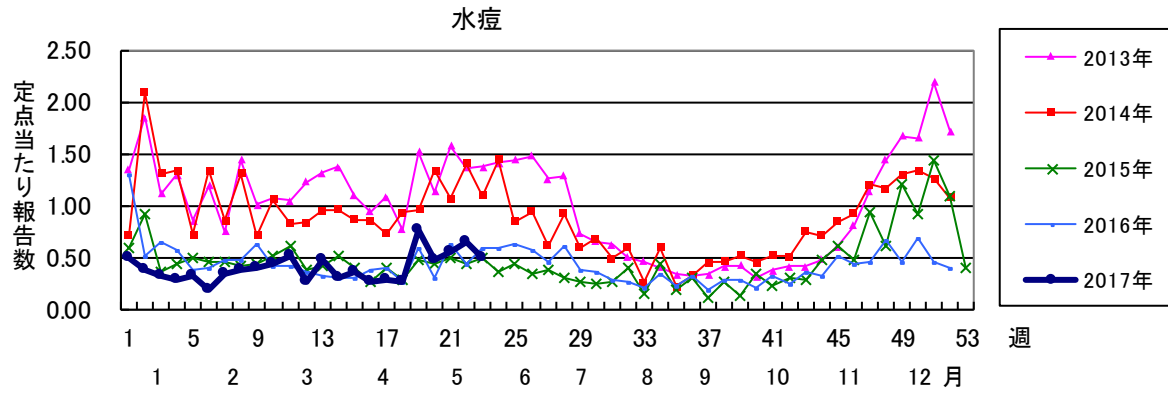
<http://www.who.int/mediacentre/factsheets/fs285/en/>

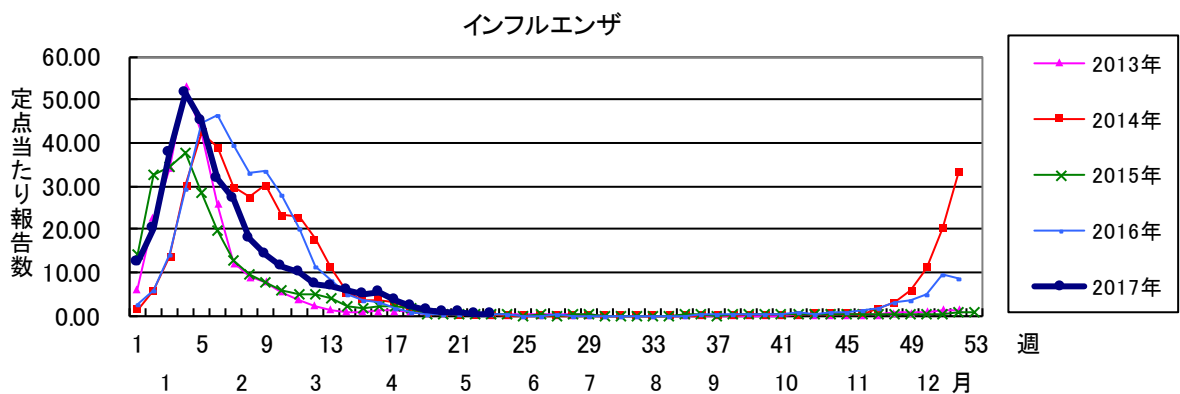
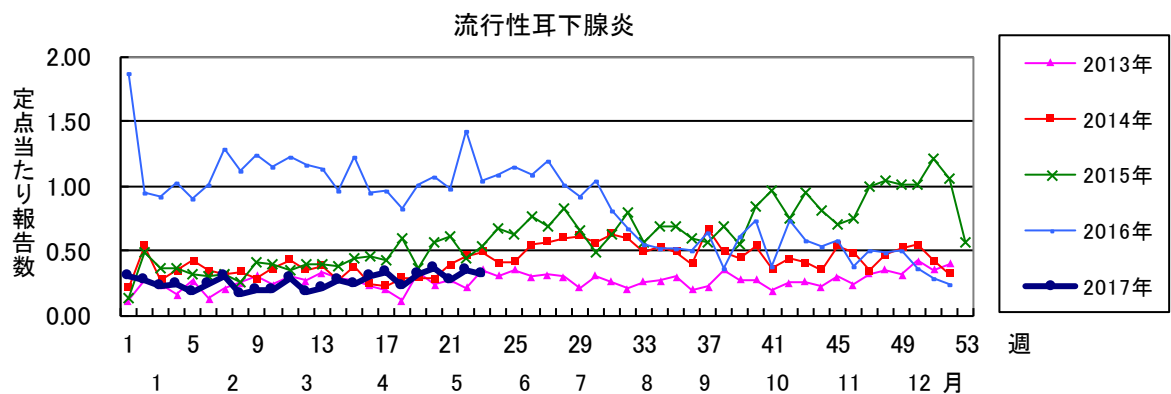
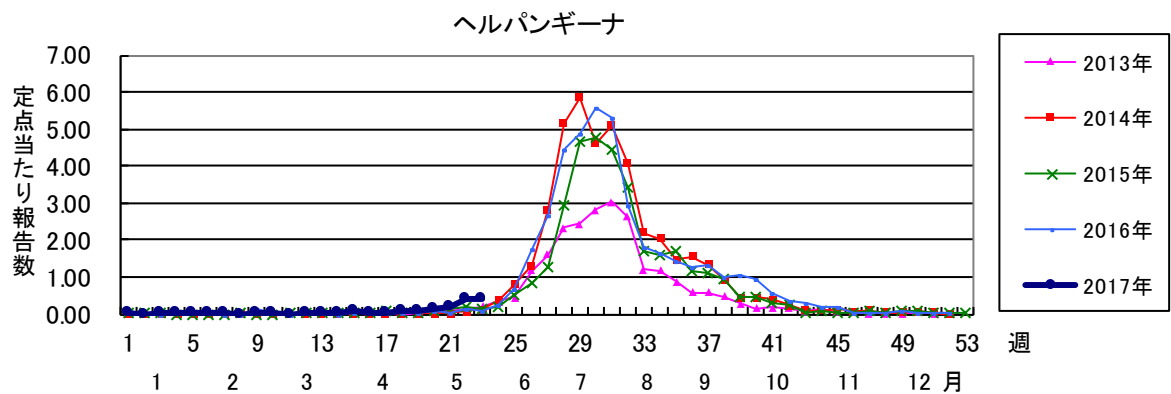
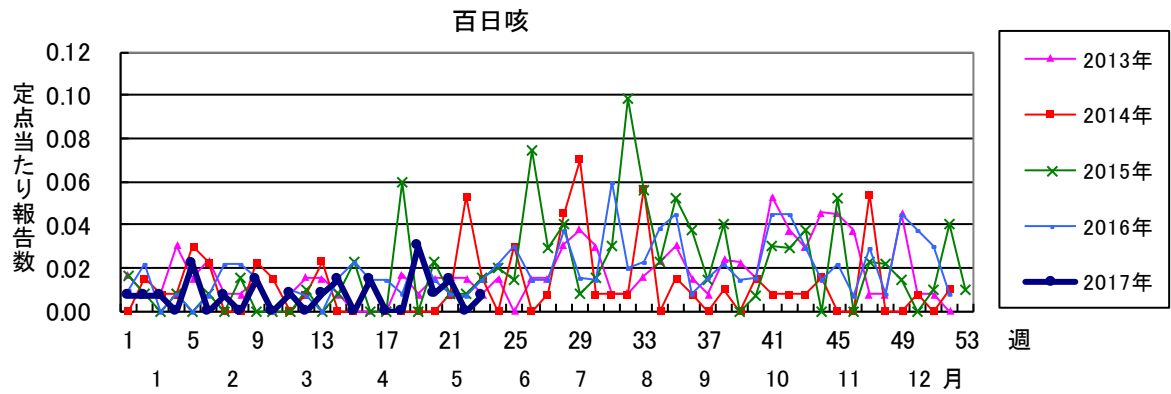
国立感染症研究所 レジオネラ症とは : <https://www.niid.go.jp/niid/ja/kansennohanashi/530-legionella.html>

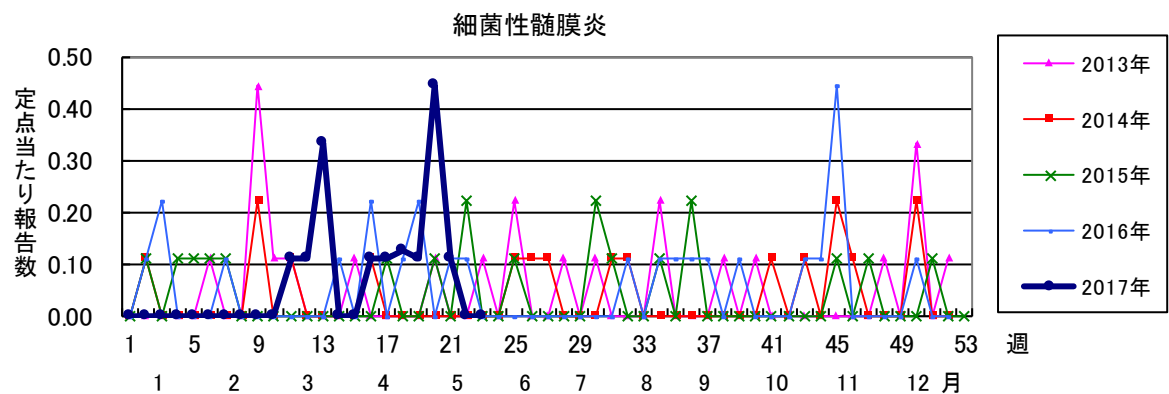
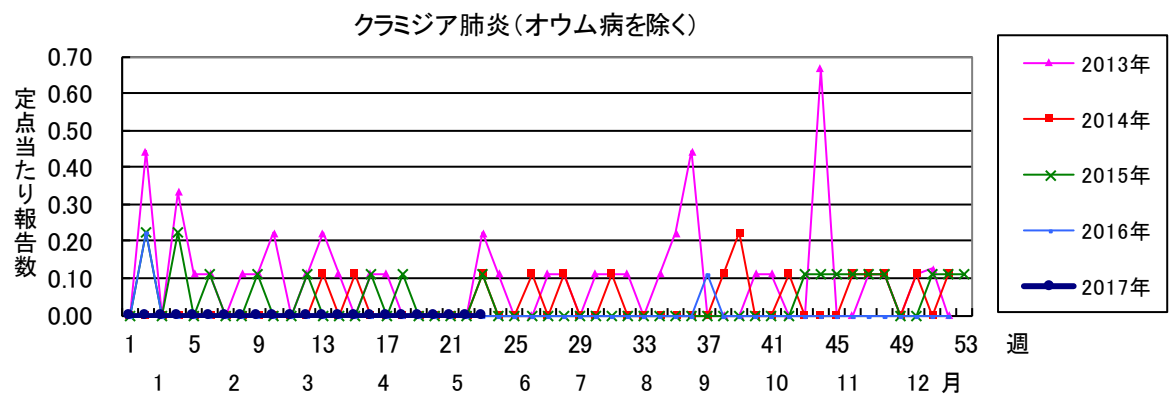
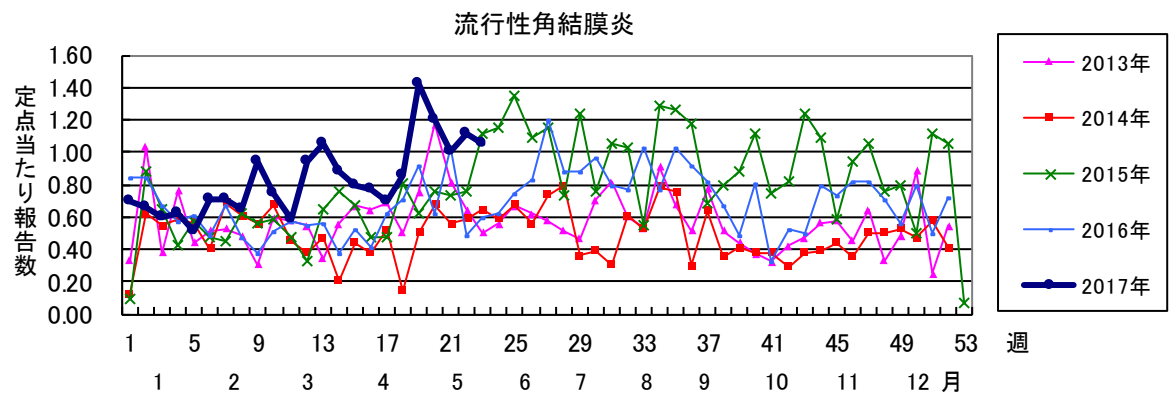
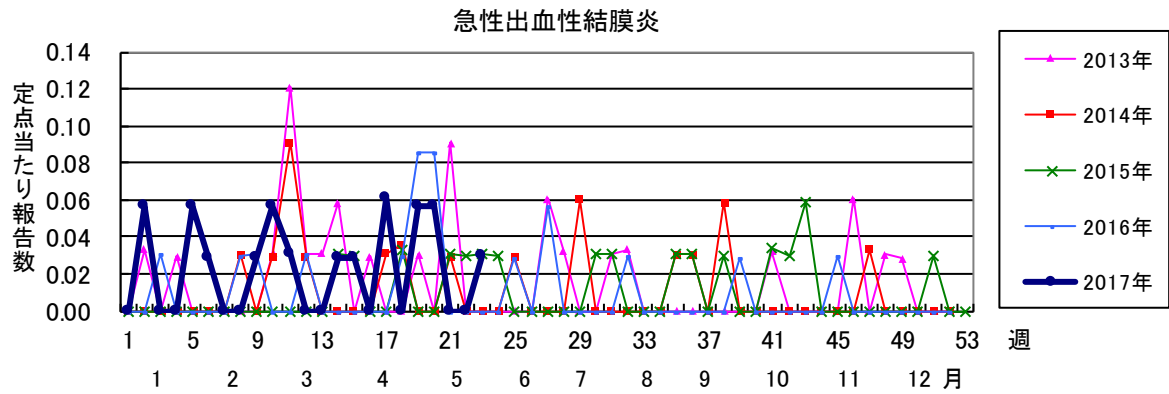
第23週全数報告疾患集計表

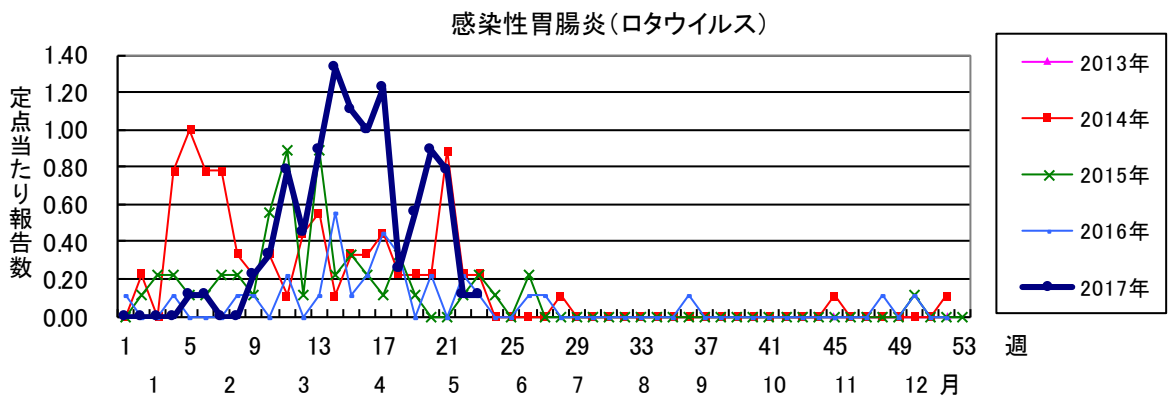
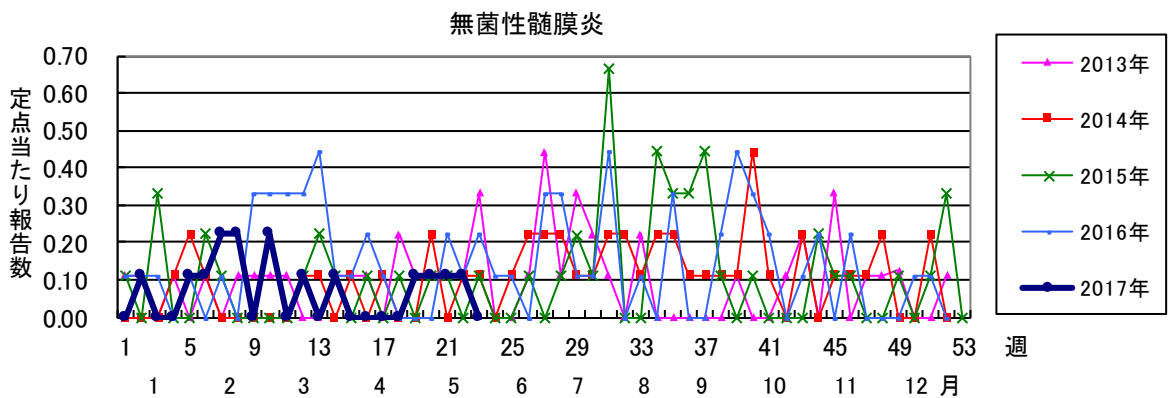
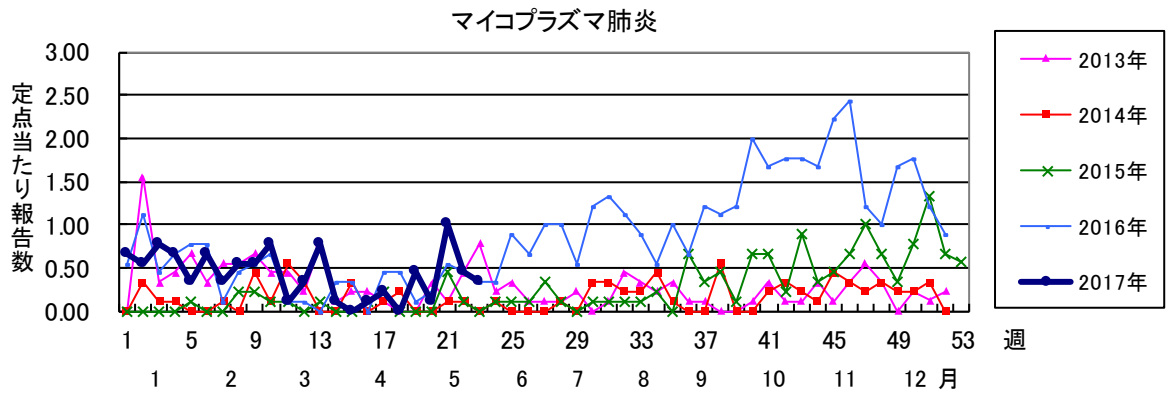
一類感染症	今週	累計(年)	四類感染症(その2)	今週	累計(年)
エボラ出血熱	0	0	日本紅斑熱	2	2
クリミア・コンゴ出血熱	0	0	日本脳炎	0	0
痘そう	0	0	ハンタウイルス肺症候群	0	0
南米出血熱	0	0	Bウイルス病	0	0
ペスト	0	0	鼻疽	0	0
マールブルグ病	0	0	ブルセラ症	0	0
ラッサ熱	0	0	ベネズエラウマ脳炎	0	0
			ヘンドラウイルス感染症	0	0
			発しんチフス	0	0
			ボツリヌス症	0	0
			マラリア	0	1
			野兔病	0	0
			ライム病	0	0
			リッサウイルス感染症	0	0
			リフトバレー熱	0	0
			類鼻疽	0	0
			レジオネラ症	1	20
			レプトスピラ症	0	0
			ロッキー山紅斑熱	0	0
二類感染症	今週	累計(年)	五類感染症(全数)	今週	累計(年)
急性灰白髄炎	0	0	アメーバ赤痢	0	15
結核	27	561	ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)	1	7
ジフテリア	0	0	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	2	34
重症急性呼吸器症候群(SARS)	0	0	急性脳炎(ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く)	2	41
中東呼吸器症候群(MERS)	0	0	クリプトスポリジウム症	0	0
鳥インフルエンザ(H5N1)	0	0	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	3
鳥インフルエンザ(H7N9)	0	0	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	6
			後天性免疫不全症候群	1	22
			ジアルジア症	0	1
			侵襲性インフルエンザ菌感染症	1	2
			侵襲性髄膜炎菌感染症	0	2
			侵襲性肺炎球菌感染症	2	109
			水痘(入院例)	0	2
			先天性風しん症候群	0	0
			梅毒	2	60
			播種性クリプトコックス症	0	2
			破傷風	1	3
			バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	0	0
			バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0
			風しん	0	4
			麻しん	0	0
			薬剤耐性アシネトバクター感染症	0	1
三類感染症	今週	累計(年)	新型インフルエンザ等感染症	今週	累計(年)
コレラ	0	0	新型インフルエンザ	0	0
細菌性赤痢	0	2	再興型インフルエンザ	0	0
腸管出血性大腸菌感染症	4	22			
腸チフス	0	0			
パラチフス	0	0			
四類感染症(その1)	今週	累計(年)			
E型肝炎	0	9			
ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)	0	0			
A型肝炎	1	12			
エキノコックス症	0	0			
黄熱	0	0			
オウム病	0	0			
オムスク出血熱	0	0			
回帰熱	0	0			
キャサナル森林病	0	0			
Q熱	0	0			
狂犬病	0	0			
コクシジオイデス症	0	0			
サル痘	0	0			
ジカウイルス感染症	0	0			
重症熱性血小板減少症候群(SFTS)	0	0			
腎症候性出血熱	0	0			
西部ウマ脳炎	0	0			
ダニ媒介脳炎	0	0			
炭疽	0	0			
チクングニア熱	0	0			
つつが虫病	0	7			
デング熱	0	5			
東部ウマ脳炎	0	0			
鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)	0	0			
ニパウイルス感染症	0	0			











2017年 第23週 保健所別、年齢群別報告数(男女合計) No.1

		野	柏	松	市	船	習	千	印	香	海	山	長	夷	安	君	市	合
		田	市	戸	川	橋	志	葉	旛	取	匝	武	生	隅	房	津	原	計
小児科定点数		4	9	16	12	11	10	18	16	3	4	6	4	3	4	8	7	135
RSウイルス感染症	～5ヶ月			3	2		1											6
	～11ヶ月			1	1			1										3
	1歳			2			3	2										7
	2歳	1		1	2													4
	3歳																	
	4歳																	
	5歳																	
	6歳																	
	7歳																	
	8歳																	
9歳																		
10～14歳																		
15～19歳																		
20歳以上																		
合計		1		7	5		4	3										20
咽頭結膜熱	～5ヶ月																	
	～11ヶ月			1	2	3	3	3	2	1								15
	1歳	2	5	13	1	7	10	5				1						44
	2歳	1	3	4	3	2	3		1									17
	3歳		2	1	1	2	4		1	1			1					13
	4歳	2	2	3	2	2	3	2	1									17
	5歳		5	2	3	1	2	1										14
	6歳	1		1	4	1	1											8
	7歳		1	1														2
	8歳				1	1	2											4
9歳																		
10～14歳						1											1	
15～19歳															1			
20歳以上	1		1													1		
合計		7	19	28	18	19	29	10	4	1		1	1		1			138
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	～5ヶ月																	
	～11ヶ月			1							2						1	4
	1歳		2	5	1	2	3				3						4	20
	2歳	2	3	5		2	3	1	4	2	1	1					9	33
	3歳		6	17	1	7	5	4	16		2	1	1			4	3	67
	4歳	2	4	16	5	11	5	14	9		3	1	2			3	1	76
	5歳		3	12	3	5	6	8	15							3	2	57
	6歳		7	8	2	10	3	8	14		4	2						61
	7歳		1	8	2	9	6	9	8	1	1	6				2		53
	8歳		1	9	1	7	4	5	12		1			2				42
9歳		6	4		1	2	4	8	1	1	2	2	1				33	
10～14歳	2	9	13	2	9	5	7	10		1	1	2	1		2	1	65	
15～19歳					1			3				1	1	1			7	
20歳以上		5	5	1	1	2	4	10		1	3	4			1	1	38	
合計		6	48	102	18	65	44	64	114	4	15	17	14	3	1	31	10	556
感染性胃腸炎	～5ヶ月			1	2	1		1	2						1	1	1	10
	～11ヶ月			1	11	5	6	6	11	5	1	2	1	1	3	1	1	55
	1歳	1	5	20	10	7	14	23	12		6	3	2		2	1	6	112
	2歳	2	8	16	4	8	8	14	9	1	2	1			2	1	6	82
	3歳		3	16	5	5	6	18	7	2					3	1	4	70
	4歳	1	11	4		13	6	10	18		1	1			1	3	7	76
	5歳		4	5	4	8	3	12	5	1	1	1				1	4	49
	6歳	2	2	2	2	9	2	3	12			3						38
	7歳		3	1		3		4	6	1								21
	8歳		2	3	3	8	2	5	1		2	1			1	2	1	31
9歳		1	2	1	3	2	8	3							1	3	24	
10～14歳	2	5	9	4	9	5	10	5	1	1	2	1			3	8	65	
15～19歳		2	1		4						3						11	
20歳以上	2	25	7	5	7	7	4	6	5		17	3	4		7	4	103	
合計		10	73	99	44	90	62	124	89	12	15	33	7	4	13	22	50	747

2017年 第23週 保健所別、年齢群別報告数(男女合計) No.2

		野田	柏市	松戸	市川	船橋市	習志野	千葉市	印旛	香取	海匝	山武	長生	夷隅	安房	君津	市原	合計	
小児科定点数		4	9	16	12	11	10	18	16	3	4	6	4	3	4	8	7	135	
水痘	～5ヶ月																		
	～11ヶ月				1				2									3	
	1歳			2	1			1	1									5	
	2歳					1									1			2	
	3歳			1				1	1							1		4	
	4歳		1	1	1				1	1		1						6	
	5歳				1		1		2									1	
	6歳			2	2	1					1	1						1	
	7歳				2	4	1	1	1	1	1	1						1	
	8歳			1	2	2	1	3	1										
	9歳		1	1	1			1	2										
	10～14歳							2	1										
	15～19歳																		
20歳以上								1									1		
合計		2	8	11	8	3	10	13	1	3	1				1	1	4	66	
手足口病	～5ヶ月				1											1		2	
	～11ヶ月					2	1	3									2	8	
	1歳			1		7	6	7	1		5	1					5	33	
	2歳		1					4			3							1	
	3歳					1	1	4			1					1	1	9	
	4歳		1	1		1			1									2	
	5歳				1											1	2	4	
	6歳						1	1	1		1							1	
	7歳						1											1	
	8歳																		
	9歳																		
	10～14歳								1										
	15～19歳																		
20歳以上																			
合計		2	2	2	11	10	20	3		10	1					3	15	79	
伝染性紅斑	～5ヶ月																		
	～11ヶ月																		
	1歳																		
	2歳	1				1		1										3	
	3歳						1	1	2									4	
	4歳																		
	5歳								1									1	
	6歳								1									1	
	7歳																		
	8歳																		
9歳																			
10～14歳					1														
15～19歳																			
20歳以上																			
合計		1			2	1	2	4										10	
突発性発しん	～5ヶ月		1		1													2	
	～11ヶ月	1	5	10	3	4	1	6	4				1			1	1	37	
	1歳		7	3	2	9	5	3	5			1				1	1	37	
	2歳			1	1	2	1	5				1						12	
	3歳		2															2	
	4歳			1														1	
	5歳							1										1	
	6歳																		
	7歳																		
	8歳																		
	9歳																		
	10～14歳																		
	15～19歳																		
20歳以上																			
合計		1	15	15	7	15	7	15	9			2	1			2	3	92	

2017年 第23週		保健所別、年齢群別報告数(男女合計)														No.3		
		野	柏	松	市	船	習	千	印	香	海	山	長	夷	安	君	市	合
		田	市	戸	川	橋	志	葉	旛	取	匝	武	生	隅	房	津	原	計
小児科定点数		4	9	16	12	11	10	18	16	3	4	6	4	3	4	8	7	135
百日咳	～5ヶ月 ～11ヶ月																	
	1歳					1												1
	2歳																	
	3歳																	
	4歳																	
	5歳																	
	6歳																	
	7歳																	
	8歳																	
	9歳																	
	10～14歳																	
	15～19歳																	
	20歳以上																	
合計						1												1
ヘルパンギーナ	～5ヶ月 ～11ヶ月								2									2
	1歳						1		4							1		6
	2歳					2	3	2	4									11
	3歳				1	1	1	2	5									8
	4歳				1		1		2									4
	5歳					1			1									2
	6歳			1	1				2									4
	7歳						2		1									3
	8歳																	
	9歳								1									1
	10～14歳		1															1
	15～19歳																	
	20歳以上							1										1
合計		1	1	4	3	12	6	25								1	53	
流行性耳下腺炎	～5ヶ月 ～11ヶ月							1										1
	1歳						1											1
	2歳	1	1															2
	3歳				1		1	1										3
	4歳				2	2	1	2		1								8
	5歳			1	1	3	3	1										9
	6歳	3			2													5
	7歳						3		1									4
	8歳	1			1			2										4
	9歳	1			1													2
	10～14歳				1	2												3
	15～19歳																	
	20歳以上																	
合計		6	2	1	11	11	6	4		1							42	

2017年 第23週

保健所別、年齢群別報告数(男女合計)

No.4

		野田	柏市	松戸市	市川	船橋市	習志野	千葉市	印旛	香取	海匝	山武	長生	夷隅	安房	君津	市原	合計	
インフル定点数		7	14	25	19	17	16	28	24	5	7	9	7	5	7	13	11	214	
インフル エンザ	～5ヶ月 ～11ヶ月 1歳																		
	2歳							1								1		2	
	3歳										1							1	
	4歳																	2	
	5歳			1												1		3	
	6歳												1				1	2	
	7歳								1					1				3	
	8歳									1		1					1	3	
	9歳			1				1	2		1					2		1	8
	10～14歳					1	1		2		3			1		1	3	1	13
	15～19歳								1	3							1		1
	20～29歳			1	1				1										6
	30～39歳				1				1					1		1			4
	40～49歳									2						1			3
50～59歳									1									1	
60～69歳				1				1										2	
70～79歳									1									1	
80歳以上																		1	
合計			3	3	1	1	5	13	6		4		7	6	3			52	
眼科定点数		1	2	5	3	3	3	4	4	1	1	1	1		1	2	2	34	
急性 出血性 結膜炎	～5ヶ月 ～11ヶ月 1歳																		
	2歳																		
	3歳																		
	4歳																		
	5歳																		
	6歳																		
	7歳																		
	8歳																		
	9歳																		
	10～14歳																		
	15～19歳																		
	20～29歳																		
	30～39歳																		
	40～49歳																		
50～59歳																			
60～69歳								1										1	
70歳以上																			
合計								1										1	
流行性 角結膜炎	～5ヶ月 ～11ヶ月 1歳			1		1		1										3	
	2歳							1										1	
	3歳				1				1									2	
	4歳																		
	5歳				1			1										2	
	6歳																		
	7歳																		
	8歳																		
	9歳							1											1
	10～14歳			1					1										2
	15～19歳																		
	20～29歳				1	1													2
	30～39歳		1			4	2	1	1								3		12
	40～49歳						1	1	2								1		5
50～59歳						1												1	
60～69歳		1	1		1		1											4	
70歳以上								1										1	
合計		2	3	3	7	4	7	6								4		36	

※ 千葉県の感染症情報は、千葉県感染症情報センターのホームページを御覧ください。

URL. <http://www.pref.chiba.lg.jp/eiken/c-idsc/index.html>

※ 全国の感染症情報(IDWR)は、国立感染症研究所感染症疫学センターのホームページを御覧ください。

URL. <http://www.niid.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>

千葉県結核・感染症週報 2017年 第23週

発行 千葉県衛生研究所
千葉県健康福祉部
千葉県医師会
事務局 千葉県衛生研究所感染疫学研究室内
千葉県感染症情報センター
〒260-8715 千葉市中央区仁戸名町 666-2
TEL. 043(266)6723 FAX. 043(265)5544

本週報は、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づくものであり、千葉県内の医療従事者、定点医療機関、県及び千葉市保健所の皆様の御協力を得て、千葉県衛生研究所感染疫学研究室内の千葉県感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後の調査などの結果に応じて、若干の変更が生ずることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。